

津警察署協議会議事録

令和7年度第4回津警察署協議会	
日時 場所	令和8年3月4日（水）午後1時30分～午後3時 津警察署1階会議室
出席者	<p>1 警察署協議会 11名 上出善子委員、大川将寿委員、小黒敏克委員、 加瀬由美子委員、香田佳永委員、関井英志委員、 竹尾久美子委員、中村徹委員、野田恵子委員、 降旗道男委員、前田重憲委員</p> <p>2 警察署 13名 署長、副署長、会計課長、事件指導官、警務課長、 留置管理課長、生活安全課長、地域課長、刑事第一課長、 刑事第二課長、交通第一課長、交通第二課長、警備課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
議 事 概 要	
<p>1 警察署長挨拶</p> <p>2 副会長の選出 副会長の欠員により、会長が大川委員を副会長に指名した。</p> <p>3 警察署協議会会長挨拶</p> <p>4 管内治安情勢（各課長）</p> <p>(1) 犯罪情勢</p> <p>(2) 交通事故発生状況</p> <p>5 速度取締り指針説明（交通第二課長）</p> <p>6 災害対策説明（警備課長）</p> <p>7 協議内容</p> <p>(1) 雑踏対策について <委員> 大勢の人が集まる地区の行事で、事故やトラブルを未然に防ぐための対策について教えていただきたい。 【生活安全課長】 例えば、群衆の順路を決めて人の流れを誘導し、特に階段では、上りと下りの交差で危険があるため、分離して一方通行を徹底したり、その他の重要な危険箇所に配置員を置くことも大事である。</p> <p>(2) 侵入盗の発生状況及び狙われやすい家の特徴について <委員> 侵入盗事件の発生状況と狙われやすい家の特徴について教えていただきたい。 【生活安全課長】 侵入盗の発生は過去5年では、少ない年で60件、多い年で193件発生している。狙われやすい家の特徴は、一般論ではあるが、例えば、垣根等の遮蔽物で家の出入口が隠れている、2階に上がる足場となる物がある、無締まりの窓やドアがある、鍵の解錠が簡単である家は、狙われやすい家になるかと考えられる。近所付き合いが少ない地区も狙われや</p>	

すい傾向にある。

(3) 災害での停電時における消灯信号機への復旧対応について

<委員> 災害で停電が起こり、信号が消灯してしまう場合、信号機の復旧への対応について教えていただきたい。

【交通第一課長】 有事の際には、警察署で保有する可搬式発電機により、電源を確保して信号を復旧させる。また、限定的ではあるが、自動的に復旧する信号機も存在する。

8 警察署長謝辞

備 考	報道機関 1 社 1 名
-----	--------------